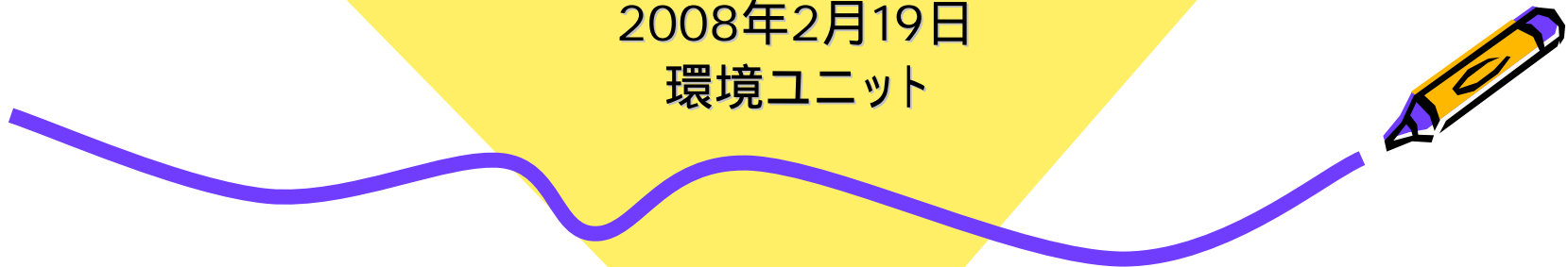




2008年G8サミットNGOフォーラム
環境ユニット
ポジションペーパーの概要

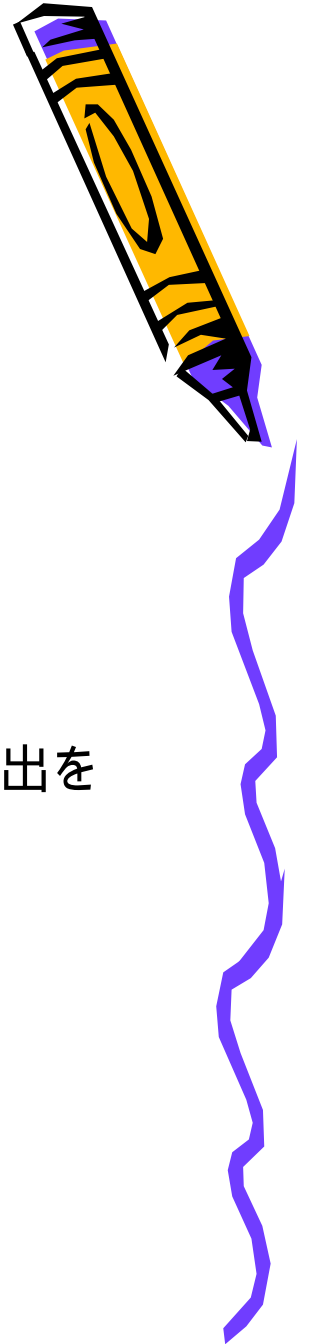
2008年2月19日
環境ユニット



環境ユニットの取り組む 3つのイシュー

気候変動
生物多様性
3Rイニシアティブ

- 気候変動問題は国際安全保障の問題
- 気候変動、加速的に進む生物多様性の破壊、有害廃棄物の輸出をとめるために、議論の時間はもう残されていない
- 今必要なのは「行動」
- 北海道洞爺湖サミットを世界初の“環境サミット”として位置づけ、
- 日本は世界を持続可能な社会へ導くリーダーシップをとるべき



気候変動

気候変動が危険なレベルに達するのを回避するために、温室効果ガス排出量の大幅削減と途上国支援を！

- 今後10年以内に世界のCO2排出量がピークを迎えるようにし、世界では2050年までに90年比で50%以上の削減を、先進国は2020年までに少なくとも1990年比25～40%削減を実現すること
- 国連の枠組みを取り組みの中心とし、先進国の取り組みは総量削減義務の設定を基本とすること
- 気候変動がもたらす悪影響への適応策や途上国への技術移転のために十分な資金を供与すること
- 議長国日本は、自らの中長期目標を設定し、実効性のある国内政策措置を早期に導入すること



生物多様性

生物多様性と気候変動は、表裏一体！

- 人と自然の関係を地球レベルで総合的にとらえ、第2期ミレニアム生態系評価に着手すること
- ポツダムイニシャチブの生物多様性の経済的価値を評価する研究を推進すること
- 途上国の事業支援拡大 = 生物多様性保全に立った持続可能な利用を確保すること
- 海洋保護地域のグローバルネットワークを構築すること
- 天然資源の貿易や投資、遺伝子組み換えによる生物多様性への影響を回避する国際的基準と制度をつくること
- 違法伐採・林産物、漁業資源の取引を禁止すること



3Rイニシアティブ

国内処理原則を実現しつつ、資源の国際循環を可能とする新たな3Rイニシアティブを求める！

- 廃棄物は国内処理を原則とし、途上国に廃棄物処理を肩代わりさせないこと
- 資源回収目的の使用済み製品及び廃船は、全ての有害物質を除去してから輸出すること
- 使用済み製品について、再使用目的の中古品と廃棄物との判断基準を設定すること
- バーゼル禁止修正条項を直ちに批准し、発効させること



3R: Reduce Reuse Recycle

廃棄物の発生抑制（リデュース、）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）

